

# Point

J R 東海 労 大阪修繕車両所分会分会情報

No. 100 2011. 03. 15.

発行責任者 坂東 貞男

編集責任者 教 宣 部

## おかげさまで『Point』100号達成！

【分会情報「Point」100号発刊に寄せて】



分会長 坂東貞男

2009年8月の大阪修繕車両所分会結成から1年7ヶ月が経過し、分会情報「Point」100号発刊に至りました。この間の分会運動への組合員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

分会運動の一つの柱として東海労の運動を組合員の皆さんに伝え、共に闘う事を目指した教宣活動が100号発刊を迎えたのは組合員の皆様のご協力があったことです。

これまで発行した分会情報「Point」では、分会活動報告・業務委員会の報告・リニア中央新幹線シリーズ等多岐にわたって展開してきました。特に業務委員会の報告とリニア中央新幹線シリーズは、組合員はもとより他労組組合員からも共感を得る教宣活動ができたと考えています。

今後も組合員・家族の協力をいただきながら分会運動の指針として分会情報「Point」を生かし、今後も活発に活動していく所存です。

発刊100号は、あくまでも通過点に過ぎませんが、一つの節目として結成以来の分会運動を振り返り、さらに分会組織の団結を固めましょう。そして分会一丸となって労働者らしい闘いに奮闘していこうではありませんか。

### 【血の通う人間味あふれる運動を】

新幹線関西地本委員長 小林國博

会社による組合組織と組合活動の破壊攻撃を跳ね返し、分会情報「Point」100号の発刊を達成された大阪修繕車両所分会の仲間の皆さんに敬意を表します。

情報の内容も、常に労働者、弱い者の立場に立った視点から展開され、いつも感心して読ませていただいています。多くの職場は狂乱化しています。そして多くの労働者が犠牲になっています。それは、多くの人々が犠牲者に対して同情はするが、会社に抗議し共に闘うことができているからだと思います。

私たちが抗議の声を上げ、共に闘う仲間を拡大すること抜きにこの状況は変わりません。亀山さんの加入は、大阪修繕車両所分会をはじめとする仲間の皆さんの職場での目に見える、心に響く、血の通った活動の結果だと思っています。

今後も仲間と共に人間味あふれる運動で、関西地本を強化・拡大していきましょう！

### 【教宣部より】

組合員の皆さん！分会結成以降、組合員の皆様のご協力により、本号をもちまして分会情報「Point」が100号を達成することが出来ました。大変ありがとうございました。今後も皆様のご協力により、組合運動の原点である職場での運動を実践すべく「職場から共感を受ける運動」を創り出すことを目指して奮闘していきますので今後とも宜しくお願いします。

